

議会広報

かみいち

2021

28号

令和3年7月15日



6月定例会の要点	P2
採決一覧	P3
委員会報告	P4
一般質問	P5
視察報告・追跡レポート	P11
町民の声	P12

(写真)

あさひの郷公園新遊具お披露目会(4月28日)
「ふわふわドーム」で遊ぶ笑顔の南加積保育園児。

発行／上市町議会
編集／議会広報特別委員会



令和3年(2021年)6月定例会の審議の要点

一般会計2億3150万円を増額し 国の臨時交付金の活用で 新型感染症対応をさらに手厚く

6月定例会は、6月9日（水）から18日（金）までの10日間にわたって開かれました。一般会計・特別会計・病院事業会計の補正予算5件（うち専決処分3件）、条例の制定および一部改正あわせて5件、その他1件、合計11件の議案について審議を行い、議案はすべて原案のとおり可決・承認しました。

国庫から支出される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は1億7051万円。これらを活用し感染予防や経済支援策の取り組みをさらに進めます。

請願2件のうち、安全・安心の医療・介護の実現に関する請願は一部採択、核兵器禁止条約に関する請願は不採択となりました。議員提出議案として、前者の請願（一部採択の内容）を具体化するための意見書を可決しました。

本定例会では6名の議員が、町政一般に対する質問（一般質問）を行いました。

●一般会計予算に含まれる主な事業とその金額

・子育て世帯支援交付金（高校生まで1人1万円/所得制限なし）	2694万円
・子育て世帯支援特別給付金（同1人5万円/所得制限あり）	1780万円
・サテライトオフィスの環境整備や入居企業支援に関する事業	2419万円
・町営バスおよび富山地方鉄道や町内タクシーの感染症対策	733万円
・町内宿泊施設の宿泊料金割引補助金（かみいちビューイング）	560万円
・県外からの転入者向けの空き家改修補助金	200万円

●病院事業会計予算に含まれる主な事業とその金額

・新型コロナ感染を防止する消耗品（マスクや防護服など）	1560万円
-----------------------------	--------

●条例の一部改正

- ・地域未来投資促進法（旧企業立地促進法）の規定に基づく準則を定める条例
工場立地を促す特例対象地域に3地区（上市スマートIC地区および正印・横越の両地区）を追加した。

議案採決一覧

○賛成 ×反対 □欠席

議案	議長	議員											採決結果
	松谷 英真	松本 寛	寺西 庄司	伊井 勇治	成川 友仁	堀田喜久男	勝戸 謙	伊東 俊治	宝嶋 洋子	碓井 憲夫	酒井 恒雄	酒井 桂之	
第36号	専決処分の承認を求める件(令和2年度上市町一般会計補正予算(第11号))	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第37号	専決処分の承認を求める件(令和2年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第38号	専決処分の承認を求める件(令和2年度上市町病院事業会計補正予算(第7号))	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第39号	専決処分の承認を求める件(上市町税条例等の一部を改正する条例制定の件)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第40号	令和3年度上市町一般会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第41号	令和3年度上市町病院事業会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第42号	上市町固定資産評価審査委員会条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第43号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第44号	上市町地域再生法に規定する地方活力向上地域等における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第45号	上市町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第46号	富山県市町村総合事務組合規約変更の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第3号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第1号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一部採択
請願第2号	日本政府が核兵器禁止条約に調印・批准を求める意見書採択を求める請願	-	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	不採択

※ 請願第1号については、請願項目の内、一部を賛成する一部採択となりました。

会議出欠表

○出席 □欠席 △遅刻・早退

日付	会議の内容等	松谷 英真	松本 寛	寺西 庄司	伊井 勇治	成川 友仁	堀田喜久男	勝戸 謙	伊東 俊治	宝嶋 洋子	碓井 憲夫	酒井 恒雄	酒井 桂之
6月9日	本会議、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15日	本会議(一般質問)	□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16日	総務教育常任委員会	○	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○
17日	産業厚生常任委員会	-	○	-	-	○	-	○	○	-	○	○	-
18日	全員協議会、本会議(委員長報告・討論・採決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会報告

総務教育 常任委員会

消防署

Q 地下式耐震防火水槽(松和町)の完成は。

A 令和3年8月完成予定。

総務課

Q 町出身県外学生支援金の令和2年度の実績は。

A 342人
1710万円。

企画課

Q 上市駅開設90周年記念事業の写真募集の状況は。

A 上市駅前の地下道を活用し、当時の上市駅や町内を走る地鉄電

教育委員会

Q スクールバスの利用状況は。

A 定期券発行人数229人

小学生 38人
中学生 191人

【審議の結果】

委員会所管の議案を

全会一致で可決した。

請願第2号については、不採択。

所管事務事項の継続

審査の件は了承。



産業厚生 常任委員会

かみいち総合病院

Q 感染対策費1560万円の内容は。

A マスク及び発熱外来のPCR検査やコロナ病床に従事する者の防護服、手袋等の購入を想定している。

Q 福祉課
不妊治療費助成の現状は。

福祉課

A 国や県と違う体制で費用の助成を行っており、国や県の基準に当てはまらない方も、助成している。

Q 産業課
中山間地域等農業活性化事業費の増額の理由は。

A 館集落との協定により、補助金交付の対象面積が増えたため。

Q 飲食店等感染症対策補助金の内訳は。

A 100人以上の宿泊を伴う飲食店：50万円×2件＝100万円。

その他の飲食店：20万円×33件＝660万円。

町民課

Q マイナンバーカードの交付率は。

A 令和3年5月末現在34・24%（県下で第5位）。

県平均32・23%
全国平均31・73%

建設課

Q 空き家の件数は。その内、解体工事が必要な件数は。

A 令和3年3月末現在313件。解体が必要な空き家は柳町の1件。

【審議の結果】

委員会所管の議案を

全会一致で可決した。

請願第1号については、一部採択。

所管事務事項の継続

審査の件は了承。



新型コロナウイルスの訪問接種



伊東俊治 議員

議員 移動が困難な高齢者の訪問接種は。

副町長 訪問によるワクチン接種は7月中旬以降。かみいち総合病院の訪問診療を受けている患者のうち接種を希望される上市町21世帯、立山町13世帯の合計34世帯に対し、医師1名と看護師1名がペアになって、1日2組が訪問する方向で検討している。

議員 移動によるワクチンの時間切れで無駄が出ないか。

副町長 午前又は午後の概ね半日を1つの単位として、ワクチン1バイアルから充填できる6の倍数の人数に対し、効率的なルートを設定して巡回していく方法を考えている。訪問接種に使用するワクチンは、かみいち総合病院の薬剤科でワクチン

ン充填開始時間を調整し、時間切れにならないよう注意して使用する。とともに、ワクチンを保冷パックに入れた状態で移動するなど管理に万全を期す。

議員 介護する人も一緒に接種できるか。

副町長 訪問接種の対象者は、かみいち総合病院での集団接種や町の開業医の個別接種に出向くことが困難な方を原則に考えており、余剰ワクチンが発生する等の事態が起きない限り、家族等の介護者には接種しない。

議員 ワクチンの廃棄ゼロへの取り組みは。

副町長 貴重なワクチンを廃棄しないよう、予約枠を1つのシリンジを使い切れる5または6の倍数で設定している。急なキャンセル対応については、町民

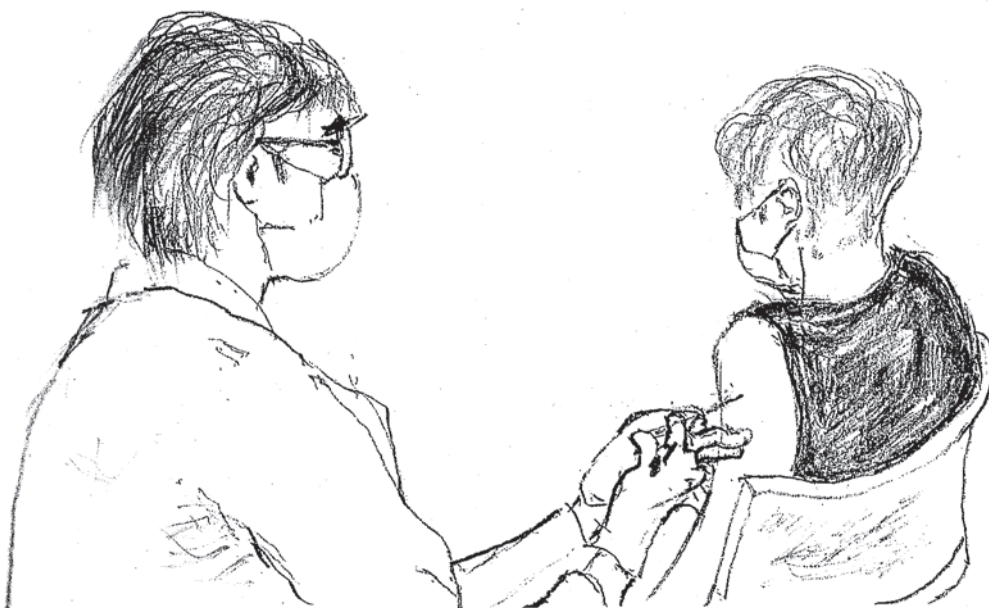
向けに「もつたいないバンク」の登録を募集している。

議員 上市の潜在看護師数は。看護師は確保できているのか。

副町長 町内の潜在看護師数を把握することは困難である。しかし県下での看護師の争奪戦に備え、令和2年度から、以前かみいち総合病院で勤務していた看護師に個別に声かけしていたところ、17名の協力をいただけたことになった。加えて、中新川広域行政事務組合の訪問看護ステーション勤務の看護師7名にも協力いただき、集団接種会場に必要な看護師の数は確保できている。

【その他の質問】

- ・無電柱化の推進について
- ・学校での読書の取り組みについて



ワクチン接種

一般質問

町営バスの循環路線の追加を
都市計画の見直しの状況は

伊井 勇治 議員

町営バスの運行

議員 令和2年4月に公共交通である町営バスの運行見直しがあったが、さらなる要望に答えられないか。

企画課長 町営バスは、各方面と町中心部と放射線状型に運行している。すべての町営バスは、上市駅、かみいち総合病院、役場、パ

ル、上市町保健福祉総合センターを経由している。

町営バス再編時には、循環バスも検討したが、限られた運行台数であり、開設は困難となった。

なお、町中心部を周遊するには乗り換えが伴うことから、新たに

500円で何回でも乗れる1日券を創設し利便性の向上を図っている。今後は、どの路線に乗っても町中心部にいけることをPRしていく。

議員 上市高校との連携強化に向けて利用しやすい運行は出来ないか。

企画課長 第8次総合計画では「地域と密着した活動で上市高校のミライを守る」を掲げ連携強化している。

密着した活動のほか、通学時の上市高校のバス利用では、先生から意見を聞き、生徒のバス利用者が多くなる時間帯にダイヤ改正したところ、上市高校口の降車人数は月平均60人あまり、多いときは100人以上の利用があった。

なお、下校時の利用

は登校時より少ないことから、高校生がよりバスを利用しやすくなるよう研究していく。

都市計画の見直し

議員 都市計画道路などの都市施設の見直しを実施し、安心・安全な通学路の確保を。

見直しの進捗状況は。

建設課長 人口減少や少子高齢化の進展など社会経済情勢の変化を踏まえ、計画の必要性や事業の実現性を検証し見直しを進めている。

現在は、見直し素案を県や富山地方鉄道等の関係機関と事前協議を行い図書の作成を進めている。

令和3年度中の都市計画決定の変更に向け、関係町民、議会、都市計画審議会に対し、年内に説明していく。



中部厚生センター前を通り登校する小学生

議員 大坪工業団地、通学路の安心・安全な道路計画との連携は。

建設課長 都市計画事業としての連携は特になが、産業基盤にア

クセスする道路や安心・安全な暮らしを支える道路の整備は重点的に進めていく必要がある。道路事業などを活用し取り組む。



公園の管理に看板設置を ワクチン接種の今後の予定は

寺西庄司 議員

遊具のある公園の管理

議員 公園の管理先がわかる看板が必要では。ブランコには、小さなお子さん用である旨の表示が必要では。
産業課長 公園を利用される方へのお願い事

や遊具の遊び方についての決まり、例えば、『ブランコの対象年齢は12才』のように遊具の適正な利用や管理先を表示した看板を必要とされる公園に設置していきたい。



上経田中央公園

ワクチン接種の今後の予定は

議員 ワクチン接種における基礎疾患保有者への対応と今後の予定は。
副町長 65歳以上の高齢者の予約率が85%を超え、7月の予約枠が埋まるペースが大幅にダウンしてきたことから、基礎疾患保有者と60歳から64歳までの希望者の方に対し、ワクチン接種の申込みを開始した。

今後、7月から基礎疾患保有者等への接種をはじめ、次に基礎疾患のない59歳以下の方へと順次、接種を進めていく予定である。ワクチンが順調に供給されれば、年内に町内の全対象者へ接種完了の計画である。
県は、大規模接種を

ワクチン接種計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
医療従事者	← 4/15開始		概ね5月末終了						
65歳～高齢者	← 4/26開始		概ね7月末終了						
60歳～64歳、基礎疾患				← 7/4開始	9月上旬終了				
16歳～59歳(※)					← 8月下旬開始予定	12月上旬終了			

(※) ワクチンの供給量や町以外の接種状況(県の大規模接種や企業等の職域接種など)によって接種券の発送時期や接種できる時期は変わる可能性があります。

県内2カ所でする実施することとし、町内の企業にも職域接種を検討する動きも出てきているので、町主体の接種にこだわらず、総動員で1日でも早い接種完了を目指したい。

認知症見守り支援制度

議員 認知症高齢者が絡む事故により、多額な損害賠償に繋がる事案に対し支援はあるか。
福祉課長 平成23年10月より「上市町認知症高齢者等はいかいSOSネットワーク事業」を行っている。この事業は、徘徊の心配のある方の氏名や身体的特徴を事前に登録してもらい、行方不明者の発生通報が入った際に、町内の協力事業所へFAXを流し捜索を依頼する内容となっている。令和2年7月より、家族の同意のもと、この事業に登録された方を対象に最大1億円の損害賠償等の事案に対応できる保険に加入している。

一般質問

脱炭素社会に向けた環境整備 公的会議にペットボトルの廃止を



酒井恒雄 議員

脱炭素社会に向けて

議員 再生可能エネルギーの導入支援、環境負荷の少ないエネルギー環境整備をどの様に
取り組んできたのか。

町長 ペットボトル
設置や若年世帯定住者を対象に住宅購入に
合わせ太陽光発電シ
テムや蓄電池付太陽
光発電システムを設
置した場合に補助金
交付、町内会の防犯
LED化に対し支援。

議員 公共事業の省エ
ネルギー及び再生可
エネルギーの導入の
主な事業や着手した
事は何か。

町長 庁舎及び小中
学校に太陽光パネル
を設置し、燃料を重
油から電力に変更、
環境配慮型照明器具の
設置、空調機の改修
を行った。役場駐
車場に電気

自動車の急速充電器を
設置し、町民の電気自
動車利用を促進してき
た。今後は公用車更新
時期に合わせて電気自動
車の導入を進める。

町長 以前より問題視
しており、町関連の会
議にはペットボトルで
はなく紙容器などの飲
料を提供する。

議員 公的会議等での
ペットボトル使用撤廃
について。

議員 ゼロカーボンシ
テイ表明について、既
に富山県と3市1町が
取り組んでいる。



放水路のゴミ (白岩川へ)

町長 国の関連計画の
改正が公表された後
に、町地球温暖化対策
実行計画の改定に取り
組む中でゼロカーボン
シテイ宣言を検討する。

議員 ペットボトル回
收推移、ポイ捨て啓発
活動について。

町民課長 町内会回収
は令和2年度38・1t
であり、過去8年間の
平均より8t増。コ
ロナ禍で家庭で飲食機
会が増えた事が要因。ポ
イ捨てについては、当
面は広報、ホームペー
ジなどで積極的に啓発
を行う。

議員 肥料用マイクロ
プラスチックコートが
水田から用水を経て海
洋に漂着、魚類等生態
系に影響を与えている
環境問題について対策
を伺う。

産業課長 てんたかく
の環境配慮型肥料は気

候環境や生育適正に合
わせ技術や工夫が必要
であり、県やJAアル
プスなど農業団体に働
きかけて行く。

認知症対策について

議員 徘徊者はどれ位
把握しているのか。

福祉課長 当町の介護
認定をお持ちの方のう
ち認知症の症状がある
方は1287人。

議員 早急な保護のた
めに見守りシールQR
コードの活用を。

福祉課長 認知症の方
の衣服や靴等にQRコ
ードを貼り、保護され
た際にスマートフォン
等で読み取り身元を早
期に確認可能。今後検
討検証を重ねてまい
りたい。



専門家、福祉施設を交えた 対策委員会の設置を

碓井 憲夫 議員

新型コロナウイルス対策

議員 3月議会の委員会では施設等のPCR検査の必要性やワクチン接種の件も議員から提案があつたが、国、

県の指導優先の状態が見られた。町内福祉施設でのクラスター発生も事前のPCR検査が行われておれば防げたかもしれない。国の対応は主要国で最低と言われている。指示待ちでなく独自の行動が必要だ。

人口100人当たりの ワクチン接種回数

5月23日現在

イギリス	86.1
アメリカ	83.54
中国	32.42
韓国	10.25
日本	6.32

単位:回

ワクチン接種の体制と優先順位、PCR検査の体制と範囲、無症状感染者への対応、職員の補充などを集団で検討すべきだ。

副町長 PCR検査を実施するためには、一つの検体に係る検査に1万5千円から3万円程度の費用を要する。県において、発熱等の症状があり、感染が疑われると認められた場合や感染者の濃厚接触者と判断した場合には、感染症法に基づく行政検査として、国補助金を活用したうえで県がその費用を全て負担するが、それ以外については、原則、全額自己負担で検査を実施せざるを得ないことになり、福祉施設内のPCR検査を町主導で実施するととなると、多額の経費を町で負担しなければならぬ。

さらに、検査で陰性となつても、100%ウイルスを保有していないと断言できるものでないため、費用対効果を考えると、予防的な意味合いのPCR検査実施には課題が多い。

議員 経費の問題ということなら、一人ひとりではなく、5人まとめて検査する方法が経費も少なくすむので各地で取り入れられている。

移住者状況と若者の移住者を増やす対策を問う

議員 若者の移住に鋭意努力し成功している自治体があちこちにある。

上市町の豊かな自然、風土、土壤に魅せられ、移住し、農業を志す若者が増えている。若者の移住者を増やす可能性は無限。

町長 町では、首都圏等での移住関連イベントへの参加や、移住希望者の町内見学へのアテンド、居住体験の提供のほか、若年世帯に対する結婚後の居住費と引越し費用、住宅の取得費に対する補助金制度などで若者の移住促進を図っており、新たにオンラインでの移住相談や移住体感ツアーを開始するなど、

若者向けの新しい支援策にも積極的にチャレンジしているが、移住者を大幅に増加させるまでには至っていない。

町外から町内事業所へ通勤する若者が町内で異業種交流や交際のきっかけをつくる「若者交流イベント」の開催など、婚活と移住促進を連携させた事業にも新たに取り組み、町内での出会いから交際、結婚、移住、出産といった、若者が上市町へ移住する一連の流れをつくることで、人口減少に歯止めをかけたいと考えている。

一般質問

基礎疾患及び60歳から64歳の方 ワクチン接種は7月中に開始



酒井桂之 議員

新型コロナウイルス 感染症対策は

議員 新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況は。

副町長 医療従事者への接種は5月中に概ね完了。65歳以上の高齢者は4月26日から接種を開始し、6月12日現



ワクチン接種後の待機の様子（総合病院）

在で1回目接種を終えた方は4016人、65歳以上高齢者全人口に占める割合は53.5%。2回目接種まで終えた方は392人、率にして5.2%と順調に進んでいる。

議員 今後の新型コロナウイルスワクチン接種を希望する方が、安

心・安全に接種できる体制をどう整備していくのか。

副町長 基礎疾患の方及び60歳から64歳の方は、6月15日に接種申込書を全戸配布し、7月中の接種開始を見込んでいます。それ以後の予定は、県の大規模接種や企業の職域接種などが想定され、現時点では明確にできない。

接種会場は、経験と日々の改善努力により、現場スタッフに円滑に運営するスキルが備わっているため、かみいち総合病院での集団接種と町内三つの開業医による個別接種の体制で安全・安心に接種を進めていく。

議員 今後の新型コロナウイルス感染症対策をどのように進めていくのか。

副町長 一人でも多く

の方に早くワクチン接種してもらおうが、接種を済んだ方が100%感染防止できると断言できないため、感染状況が収束したと言えるまでは、マスク着用や手洗いなど「新しい生活様式」の徹底をお願いしたい。

高齢者入浴利用券は

議員 高齢者公衆浴場利用券交付事業の目的・開始時期と利用状況は。

福祉課長 平成10年アルプスの湯の開設にあたり、上市町浴場組合と協議の結果、70歳以上の方に公衆浴場の無料利用券を希望者に年間5枚交付している。令和2年12月に松ノ湯が廃業したことで、大岩不動の湯のみとなった。昨年度の利用状

況は、松ノ湯が556枚、大岩不動の湯が1782枚となっており、本事業が公衆浴場の利用促進に果たしている効果は決して小さくない。

議員 アルプスの湯を利用することができないか。

町長 松ノ湯が廃業して、高齢者入浴利用券が利用しづらい状況になったと思っている。議員の提案はこうした状況を受けたものと推察する。①本事業をアルプスの湯に適用することは事業創設の趣旨と全く正反対になる。②アルプスの湯を対象に加えると、湯神子温泉、つるぎ恋月の日帰り入浴に影響を与える可能性があるため対応することは困難である。

学校のあり方検討特別委員会報告

先ず現状把握 学校再編問題始動

令和3年3月定例会において、『学校のあり方検討特別委員会』を設置しました。

いく事が、委員会設置の趣旨であります。

議者として、地域保護者、教育現場の声を聴き、当局とは別の視点で考えをまとめて

その後、3月28日には町主催のタウンミーティング「学校のあり方について」が開催され、将来の上市町における学校のあり方の論議が始まったように感じています。

去る5月25日、小規模校の陽南小学校と白萩西部小学校の授業風景を視察。同日、大規模校の上市中央小学校の見学しました。

【現場からの声】 子ども達には、少人数なので、分からない所があれば、先生が見てくれるという安心感がある。また、委員会や運動会等では、必ず何らかの役割が当たるので、大変だけども達成感、自信が自然に感じられる。

小規模校4人学級



小規模校4人学級

その一方で、体育等ではチーム競技が少数でしかできない。学級等での自分の位置が固定して、自分が変わろうとしても、変わるきっかけがつかみにくい等のデメリットも感じました。

【議員の意見・感想】 校舎がきれいな陽南と白萩西部小学校に通学している子らに、施設が老朽化している上市中央小学校に行つてほしいとは言いにくい。学校統廃合を進めるなら、校舎の更新も住民の理解が得られるのではないか。

1学級4人は少なすぎる。8〜10人は上手くいっていると思う。20人位がベスト。残り3校も見たい。もっと幅広く、地域住民や保護者等の声を聞くべき。費用対効果も考え、慎重に考えるべき等の声がありました。(委員長 堀田喜久男)

今回の視察において議員各位から出た様々な意見、現場からの要望などを抜粋して、紹介致します。

【現場からの声】

【議員の意見・感想】

追跡レポート その後実った議会での提案・要望

令和2年6月議会質問

新生児聴覚スクリーニング検査に費用助成を

その後

令和2年10月1日から新生児聴覚スクリーニング検査費用（初回分）の全額助成制度がスタートしました。

令和2年4月1日以降の新生児から適用されます。赤ちゃんの聴覚障害の早期発見・早期療育につなげるための大切な検査です。



町民の声 紹介



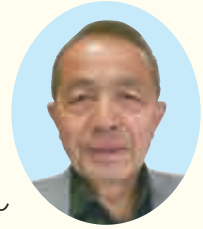
若杉新
村中まりさん

町内やコミュニティごとに座談会を行い町民一人一人の声を拾うなど、コンパクトな町の地の利を生かす活動を求めます。また、各議員の日々の活動を「見える化」して、普段の動きが分かるよう望みます。

●議会に期待することは

「世の中に無いものを生み出す」この事業を通して上市町の知名度を上げつつ、町の強みと弱みを踏まえた本気の地域活性化に取り組みたいと思っています。

大学卒業後に家業の呉服店に入社。昨年1月関連事業として、株式会社Produce M（プロデュースエム）を創業しました。年齢・性別や障がいの有無等を問わず誰でも簡単に着られる「バリアフリー着物」を、matou（まとう）のブランドで展開しています。



新 町
伊井謙治さん

今年は、東京オリンピック開催の年です。新型コロナウイルス感染症拡大の中で、改めてスポーツの価値が問われています。世の中が平和でこそ、多くの人の応援で開催出来ると思います。

青少年には、好きな競技を通して、心と体を鍛え、大きな夢と目標を持って頑張つて欲しいと思います。

「一つの事を極めれば、生きて行く上で大きな自信になる」さあ、汗いっぱいだして頑張ろう！

●議会に期待することは

上市の子供たちの、スポーツに頑張る姿に、ハード・ソフト両面での大きな応援をよろしく願っています。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。

お知らせ

「声」の募集

町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。（定例会終了後約2カ月後に更新されます。）

アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、
http://www.town.kamiichi.toyama.dbsr.jp/

議会広報特別委員会

委員長	伊東 俊治
副委員長	成川 友仁
委員	寺西 庄司
	松谷 英真
	碓井 憲夫
	酒井 桂之

編集後記

町政の基本的な指針となる上市町の「総合計画」が、10年ぶりに新しくなりました。

今年度から始まった第8次上市町総合計画の大きな特徴は、町出身のアニメーション監督・細田守さんとの連携です。「おおかみこどもの雨と雪」のキャラクターを要所に描きつつ、この映画の里山暮らしがうかがわれる「地方創生」の姿を前面に押し出した構成になっています。

さて細田守監督といえば、7月16日(金)最新作「竜とそばかすの姫」が全国公開予定。今作は高知の自然豊かな村が舞台とのこと。ひよつとすると、むらおこしやまちづくりのヒントが得られるかもしれませぬ。

(成川友仁)

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページhttp://www.town.kamiichi.toyama.jp/